

第62回

# 鳥取市民体育祭

平成31年度



# 目 次

1 競技種目別期日・会場・・・・・・・・ 2 頁

2 総 則・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 頁

3 各種目実施要領

(1) 男子バレーボール競技・・・・・・・・ 9 頁

(2) 女子バレーボール競技・・・・・・・・ 9 頁

(3) 卓球競技・・・・・・・・・・・・・・ 9 頁

(4) ゲートボール競技・・・・・・・・・・ 10 頁

(5) ソフトテニス競技・・・・・・・・・・ 10 頁

(6) グラウンド・ゴルフ競技・・・・・・ 10 頁

(7) テニス競技・・・・・・・・・・・・・・ 11 頁

(8) バドミントン競技・・・・・・・・・・ 11 頁

(9) バスケットボール競技・・・・・・・・ 12 頁

(10) 弓道競技・・・・・・・・・・・・・・ 12 頁

(11) 水泳競技・・・・・・・・・・・・・・ 12 頁

(12) ペタンク競技・・・・・・・・・・・・ 13 頁

(13) ソフトボール競技・・・・・・・・・・ 13 頁

(14) 軟式野球競技・・・・・・・・・・・・ 13 頁

(15) 陸上競技・・・・・・・・・・・・・・ 14 頁

オープン種目

相撲競技・・・・・・・・・・・・・・ 16 頁

剣道競技・・・・・・・・・・・・・・ 16 頁

柔道競技・・・・・・・・・・・・・・ 16 頁

ボート競技・・・・・・・・・・・・・・ 16 頁

ソフトバレーボール競技・・・・・・ 17 頁

4 鳥取市民体育祭年度別優勝校区・・・・ 18 頁

## 第62回競技種目別期日・会場

### 本選（決勝）

種目	会場	期日		予備日および会場	備考
		月日	競技開始		
男子バレーボール	鳥取市民体育館	5月12日(日)	10:00		
◎総合開会式	鳥取市民体育館	6月9日(日)	9:00		
卓球			10:00		
ゲートボール	美保多目的広場		9:00	6月16日(日) 美保多目的広場	
ソフトテニス (Aグループ)	千代テニス場	6月16日(日)	9:00	7月14日(日) 千代テニス場	
グラウンド・ゴルフ	白兔グラウンド・ゴルフ場		9:00	6月23日(日) 白兔グラウンド・ゴルフ場	
テニス (B・Cグループ)	千代テニス場	6月23日(日)	9:00	7月7日(日) 千代テニス場	
バドミントン	鳥取市民体育館	6月30日(日)	9:00		
バスケットボール	国府町体育館 国府中学校体育館		9:00		
弓道	鳥取市弓道場	7月7日(日)	10:00		
女子バレーボール	鳥取市民体育館		10:00		
水泳	国府町農村勤労福祉センタープール	7月14日(日)	開始式 8:30	7月28日(日) 国府町農村勤労福祉センタープール	
ペタンク	とりぎんバードスタジアムサブグラウンド		8:30	7月21日(日) とりぎんバードスタジアムサブグラウンド	
ソフトボール (B・Cグループ)	若葉台野球場 津ノ井スポーツ広場	7月21日(日)	8:30	7月28日(日) 若葉台野球場・津ノ井スポーツ広場	
軟式野球 (Aグループ)	美保球場	8月11日(日)	8:30	8月18日(日) 美保球場	
陸上	コカ・コーラボトラーズジャパン スポーツパーク 陸上競技場	10月6日(日)	開始式 8:30		
◎総合閉会式			15:00		
相撲	富桑体育館相撲場	6月9日(日)	9:00		オープン種目
剣道	鳥取市武道館	6月16日(日)	10:00		オープン種目
柔道			10:00		オープン種目
ボート	湖山池ボートコース	7月7日(日)	8:00		オープン種目
ソフトバレーボール	鳥取市民体育館	8月4日(日)	9:30		オープン種目

※ 屋外競技の雨天順延は1回とする

※ 雨天等による試合実施についての問い合わせは、午前7時以降に市役所へ電話すること(電話 0857-22-8111)

## 予 選

種 目	会 場	期 日		予備日および会場	備 考
		月 日	競技開始		
男子バレーボール	鳥取市民体育館 河原町総合体育館 河原町勤労者体育館	4月28日(日)	10:00		
ソフトボール (Bグループ)	若葉台野球場 津ノ井スポーツ広場		8:30	5月5日(日) 千代水野球場第1・津ノ井スポーツ広場	
ソフトボール (Cグループ)	若葉台野球場 津ノ井スポーツ広場	5月19日(日)	8:30	5月26日(日) 若葉台野球場・津ノ井スポーツ広場	
バスケットボール	国府町体育館 国府中学校体育館		9:00		
女子バレーボール	河原町総合体育館 河原町勤労者体育館 国府町体育館 国府中学校体育館	6月 9日(日)	10:00		
軟式野球 (Aグループ)	鹿野町運動広場 青谷町グラウンド	7月 7日(日)	8:30	7月14日(日) 鹿野町運動広場・青谷町グラウンド	

## 参加申込期限

期 日	競 技 種 目
4月 4日(木)	男子バレーボール、ソフトボール
4月22日(月)	バスケットボール
5月16日(木)	女子バレーボール
5月23日(木)	卓球、ゲートボール
5月30日(木)	ソフトテニス、グラウンド・ゴルフ
6月 6日(木)	テニス
6月13日(木)	軟式野球、バドミントン、水泳、弓道
6月27日(木)	ペタンク
9月 5日(木)	陸上

## 監督会議

期 日	競 技 種 目
4月 9日(火)	男子バレーボール
4月11日(木)	ソフトボール
4月25日(木)	バスケットボール
5月23日(木)	女子バレーボール
6月18日(火)	軟式野球
6月20日(木)	水泳
9月19日(木)	陸上

- (1) 上記表中の監督会議(男子バレーボール、ソフトボール、バスケットボール、女子バレーボール、水泳、軟式野球、陸上)は、いずれも市役所第2庁舎5階第1会議室で午後6時30分より行う。
- (2) 予選開催の5種目(男子バレーボール、ソフトボール、バスケットボール、女子バレーボール、軟式野球)は、監督会議の際に本選の組合せも決定する。
- (3) 卓球、ゲートボール、テニス、ソフトテニス、バドミントン、ペタンクの監督会議は大会当日競技開始前に行い組合せ抽選をする。(ただし、グラウンド・ゴルフ、弓道については、打順等を協会が事前に決める。)

## 第62回 鳥取市民体育祭

- 1 主催 鳥取市、鳥取市教育委員会、鳥取市地域体育会連合会、鳥取市スポーツ推進委員協議会
- 2 後援 鳥取市自治連合会、鳥取市連合婦人会
- 3 主管 鳥取市体育協会
- 4 総則

(1) 開催の主旨 市民のスポーツ活動の充実と体力の増進をはかり、健康で明るい生活づくりを基とする。

(2) 実施要項

① 競技種目

得点種目 男子バレーボール、女子バレーボール、卓球、ゲートボール、ソフトテニス、グラウンド・ゴルフ、テニス、バドミントン、バスケットボール、弓道、水泳、ペタンク、ソフトボール、軟式野球、陸上（15種目）

ソフトテニス、テニス、軟式野球、ソフトボールについては、下記のとおり実施する。

（A、B・Cの隔年開催とする。）

ソフトテニス：Aグループ      テニス：B・Cグループ

軟式野球：Aグループ      ソフトボール：B・Cグループ

オープン種目 相撲、剣道、柔道、ボート、ソフトバレーボール（5種目）

② 期日、会場 別表（P2，3）のとおり

③ 競技方法 小学校校区対抗とし、全種目A・B・Cグループに分けて競技を行う。

（オープン種目については、各競技の実施要領に定めるとおりとする。）

④ グループ区分

Aグループ (15校区)	美保 醇風	面影 青谷	城北 湖山西	世紀 末恒	浜坂 賀露	美保南 稲葉山	岩倉 日進	湖山
Bグループ (15校区)	若葉台 富桑	宮ノ下 鹿野	久松 大正	浜村 用瀬	河原第一 米里	明德 福部	中ノ郷 美和	津ノ井
Cグループ (14校区)	修立 西郷	遷喬 瑞穂	国府東 逢坂	湖南 明治	宝木 神戸	倉田 東郷	佐治	散岐

⑤ 予選

男子バレーボール、女子バレーボール、ソフトボール、バスケットボール、軟式野球については予選を行い、各グループの上位4チーム（バスケットボールは上位8チーム）が決勝に出場する。

⑥ 参加選手資格

- ・出場校区内に住民登録のある者（市内で異動の場合は、平成31年4月1日に居住している校区とする。）で各種別競技団体の認めるアマチュア競技者であること。
- ・小学校、中学校に在学している者は対象外とする。（ただし、オープン種目及び、水泳、陸上のその他の部は除く。）
- ・年齢の算出基準は、平成31年4月1日現在の満年齢とする。

⑦ 参加申込

1) 申込期限 別表（P3）のとおり

2) 棄権扱いとする場合

- ・申込期限までに申込みがない場合
  - ・監督会議を欠席した場合（組合せ抽選を必要とする競技）
- ※水泳、陸上はこの限りでないが必ず出席のこと。

3) 申込先 〒680-8571 鳥取市上魚町39番地

鳥取市教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課スポーツ振興係

電話 0857-20-3371

4) 申込方法 ①持参 ②郵送 ③FAX（0857-20-3364）

④Eメール [sports@city.tottori.lg.jp](mailto:sports@city.tottori.lg.jp)

※ 郵送の場合は消印日、FAX・Eメールの場合は到着時間を申込み日として扱う。

※ 監督印は必要ない。

5) 申込書様式

(水泳、陸上、卓球以外) 市民体育祭参加申込書						
種目				校区		
監督	(氏名)					
	(住所)					
	(電話番号)					
	(メールアドレス)					
氏名	性別	年齢	住所	段・級別	備考	
1						
2						
3						
4						
5						
6						

  

市民体育祭 卓球競技 参加申込書					
種目	卓球	校区			
監督	(氏名)				
	(住所)				
	(電話番号)				
	(メールアドレス)				
	氏名	年齢	住所	備考	
男子	1				
	2				
	3				
	4				

  

市民体育祭 水泳競技 参加申込書						
校区			部門			
監督	(氏名)					
	(住所)					
	(電話番号)					
	(メールアドレス)					
種目	氏名	年齢	住所	備考		
一部(30歳未満)						
50m自由形						
50m自由形						
50m平 泳						
50m平 泳						

  

市民体育祭 陸上競技 参加申込書						
校区			部門			
監督	(氏名)					
	(住所)					
	(電話番号)					
	(メールアドレス)					
部	種目	氏名	年齢	住所	備考	
1	100m					
1	100m					
1	砲丸投					
1	砲丸投					
1	走幅跳					
1	走幅跳					
2	100m					

- 注) ・社会奉仕活動等補償制度申込みに必要なため、必ず申込書の全ての項目を記入のこと。  
 ・電話や口頭による申込みは受け付けない。  
 ・年齢資格を問う種目については、申込書のほか当日提出のメンバー用紙にも氏名、年齢を記載すること。(年齢は平成31年4月1日現在)

※要項、参加申込書は、鳥取市公式ウェブサイト (<http://www.city.tottori.lg.jp/>) からダウンロードできます。

- ⑧ 抽 選 監督会議において行う。(日程は別表P3のとおり。)  
 ⑨ 役員構成 団長1名、総監督1名、種目別の監督各1名とする。  
 ⑩ 選 手 各校区は本選・決勝の主旨に則り、多くの市民が参加できるよう民主的な方法で選手を選抜すること。  
出場選手は、健康診断を行うなどして、各自健康管理に十分留意すること。  
 ⑪ 表 彰 ・各得点種目の表彰は3位まで(ただし陸上、水泳は6位まで)とし、優勝チームに優勝杯を授与する。(持ち回り)  
 ・総合成績の表彰は各グループ6位までとし、優勝校区に優勝旗、2位～6位の校区には杯を授与する。(持ち回り)

⑫ 得点計算方法、順位決定方法

1) 順位点

各種目の順位点は次のとおりとする。

A グラウンド・ゴルフ、弓道、水泳、陸上

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
得点	10.00	9.00	8.50	8.00	7.50	7.00	6.50	6.00

順位	9位	10位	11位	12位	13位	14位	15位	参加しない校区
得点	5.50	5.00	4.50	4.00	3.50	3.00	2.50	0.00

B 男子バレーボール、女子バレーボール、卓球、ゲートボール、ソフトテニス、テニス、バドミントン、バスケットボール、ペタンク、ソフトボール、軟式野球

4 校区参加の場合

順位	得点	
1位	10.00	
2位	9.00	
3位	8.25	2校区

5 校区参加の場合

順位	得点	
1位	10.00	
2位	9.00	
3位	8.25	2校区
4位	7.50	1校区

6 校区参加の場合

順位	得点	
1位	10.00	
2位	9.00	
3位	8.25	2校区
4位	7.25	2校区

7 校区参加の場合

順位	得点	
1位	10.00	
2位	9.00	
3位	8.25	2校区
4位	7.00	3校区

8 校区参加の場合

順位	得点	
1位	10.00	
2位	9.00	
3位	8.25	2校区
4位	6.75	4校区

9 校区参加の場合

順位	得点	
1位	10.00	
2位	9.00	
3位	8.25	2校区
4位	6.75	4校区
5位	5.50	1校区

10 校区参加の場合

順位	得点	
1位	10.00	
2位	9.00	
3位	8.25	2校区
4位	6.75	4校区
5位	5.25	2校区

11 校区参加の場合

順位	得点	
1位	10.00	
2位	9.00	
3位	8.25	2校区
4位	6.75	4校区
5位	5.00	3校区

12 校区参加の場合

順位	得点	
1位	10.00	
2位	9.00	
3位	8.25	2校区
4位	6.75	4校区
5位	4.75	4校区

13 校区参加の場合

順位	得点	
1位	10.00	
2位	9.00	
3位	8.25	2校区
4位	6.75	4校区
5位	4.50	5校区

14 校区参加の場合

順位	得点	
1位	10.00	
2位	9.00	
3位	8.25	2校区
4位	6.75	4校区
5位	4.25	6校区

15 校区参加の場合

順位	得点	
1位	10.00	
2位	9.00	
3位	8.25	2校区
4位	6.75	4校区
5位	4.00	7校区

2) 参加点

各種目に参加した校区に対して、順位点とは別に3点を参加点として与える。なお、陸上競技、水泳競技においては、さらに下記のリレー、駅伝それぞれの種目について参加点（各3点）が与えられる。（ただし、失格・棄権の場合は与えない。）なお、水泳競技で泳法違反があった場合、および、陸上競技リレーでオーバーゾーンがあった場合は、失格とせず参加点のみ与える。（順位点はつかない。）

陸上競技 … 女子リレー、男子リレー、総合リレー、駅伝

水泳競技 … リレー

例) 陸上競技のうち駅伝のみ参加した場合、順位点+陸上参加点(3点)+駅伝参加点(3点)が陸上競技の種目点になる。

3) 各校区の1試合目で失格・棄権となった場合は、順位点、参加点とも与えない。

4) 総合順位は、参加点と順位点の合計を種目点とし、その合計（総合得点）により順位を決定する。なお、同点校区のあるときは、上位入の多い校区を上位とし、それでも同じ場合は、参加種目数の多い校区を上位とする。(1) Aの各種目の順位についても、同点の場合は同じ方法で決定する。

5) 各種目について、順位が出て結果が公表された後に失格となった校区があっても、下位の校区の順位の繰り上げは行わない。(当該順位は欠順とする。)

6) 悪天候等による競技中止時の得点計算方法及び順位決定方法

1】男子バレーボール、女子バレーボール、ゲートボール、ソフトテニス、テニス、バドミントン

- ・当日の受付が完了した時点で、参加点を与える。
- ・同順位の校区が揃った時点その順位確定とする。
- ・準々決勝進出校区が確定しないで競技が中止となった場合、参加校区に付与される予定であった順位点をABCのグループごとに合計し、それらの校区に均等配分する。
- ・準決勝進出校区が確定しないで競技が中止となった場合、準々決勝進出校区に付与される予定であった順位点をABCのグループごとに合計し、それらの校区に均等配分する。
- ・決勝進出校区が確定しないで競技が中止となった場合、準決勝進出校区に付与される予定であった順位点をABCのグループごとに合計し、それらの校区に均等配分する。

若松も儀も愀確定しないで競技が中止となった場合、決勝進出校区に付与される予定であった順位点をABCのグループごとに合計し、それらの校区に均等配分する。

2】卓球、ペタンク

- ・当日の受付が完了した時点で、参加点を与える。
- ・ABCのグループごとに、予選リーグが終了しないで競技が中止となった場合、参加校区に付与される予定であった順位点をABCのグループごとに合計し、それらの校区に均等配分する。
- ・決勝トーナメントが途中で中止となった場合、順位点については、①と同様とする。

3】バスケットボール、ソフトボール、軟式野球

- ・予選の第1試合の受付が完了した時点で、参加予定校区すべてに参加点を与える。
- ・順位点については、①と同様とする。

4】グラウンド・ゴルフ、弓道

- ・当日の受付が完了した時点で、参加点を与える。
- ・競技途中で中止となった場合、参加校区に付与される予定であった順位点をABCのグループごとに合計し、それらの校区に均等配分する。

5】水泳、陸上

- ・当日の受付が完了した時点で、参加点を与える。
- ・リレー、駅伝については、招集が完了した時点で、参加点を与える。
- ・ABCのグループごとに終了している種目の合計得点により順位を決定し、順位点を与える。

ただし、上記の 1】～5】の扱いについては、3) の場合は適用しない。



### ⑬総合開会式及び閉会式

総合開会式 6月 9日(日) 午前9時 鳥取市民体育館  
総合閉会式 10月 6日(日) 陸上競技終了後 コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク 陸上競技場

### ⑭補償制度

試合中に生じた傷害事故については、社会奉仕活動等補償制度を適用する。  
ただし、以下の補償内容のみとする。

補償金の種類	支給事由	補償金額
死亡補償金	活動者が、傷害事故の発生した日から起算して180日以内に死亡した場合	500万円
後遺障害補償金	活動者が、傷害事故を直接の原因として当該障害事故の発生した日から起算して180日以内に傷害保険約款に掲げる後遺障害を生じた場合（その期間内に当該後遺障害の生ずることが確定しなかった場合は、181日目における医師の診断により将来当該後遺症の生ずる事が強く推定された場合）	後遺障害の程度により、500万円に保険契約する保険約款に定める割合を乗じて得た金額
入院補償金	活動者が、傷害事故を直接の原因として、生活機能又は業務機能に支障をきたしたため入院による治療を受けた場合（当該傷害事故の発生した日から起算して180日以内の間に限る。）	入院1日につき 3,000円
通院補償金	活動者が、傷害事故を直接の原因として、生活機能又は業務機能に支障をきたしたため通院による治療を受けた場合（当該傷害事故の発生した日から起算して180日以内の間に限るものとし、対象となる通院日数は90日を限度とする。）	通院1日につき 1,500円

**※活動者の脳疾患、疾病又は心神喪失による場合は補償が適用されない。**

### ⑮服 装

軽装でスポーツのできる服装とし、胸部又は背部に校区名を明記するものとする。  
ほか、各種目の競技規定に準ずる。

### ⑯大会運営について

- 1) 競技及び大会参加資格における疑義が生じた場合は、大会実施要項に基づいて判定し、規定違反が生じた場合は、その時点で失格とする。
- 2) 相互審判、相互役員等の義務付けがある種目について、開始予定時刻10分経過後、人数がそろわない場合は、棄権とする。

### ⑰参加料 無 料

## (1)男子バレーボール競技

### 1 実施要領

- (1) チーム編成 1校区1チーム。監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手9名以上15名以内とする。
- (2) 参加制限 高校・大学（大学院・短期大学を含む）に在学している者は、2名まで登録することができる。  
試合中40歳以上が必ず2名出場していること。
- (3) 競技方法 トーナメント方式（3セットマッチ）で行う。
- (4) 競技規則 現行（公財）日本バレーボール協会制定規則（9人制）による。  
ネット：2.38m カラーボール5号球を使用する。

2 当日の受付は、9時30分までとする。

## (2)女子バレーボール競技

### 1 実施要領

- (1) チーム編成 1校区1チーム。監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手9名以上15名以内とする。
- (2) 参加制限 高校・大学（大学院・短期大学を含む）に在学している者は、2名まで登録することができる。  
試合中40歳以上が必ず2名出場していること。
- (3) 競技方法 トーナメント方式（3セットマッチ）で行う。
- (4) 競技規則 現行（公財）日本バレーボール協会制定規則（9人制）による。  
ネット：2.05m カラーボール4号球を使用する。

2 当日の受付は、9時30分までとする。

## (3)卓球競技

### 1 実施要領

- (1) チーム編成 1校区1チーム。監督1名、男子5名以上7名以内、女子5名以上7名以内とする。
- (2) 参加制限 高校・大学（大学院・短期大学を含む）に所属する者は対象外とする。  
男子については、30歳以上1名、40歳以上1名を含むこと。
- (3) 競技方法 硬式によるシングルス4試合、ダブルス3試合として下記の順で行う。

- |                 |                       |
|-----------------|-----------------------|
| 1 女子シングルス       | 2 男子シングルス             |
| 3 女子ダブルス        | 4 男子ダブルス(40歳以上、30歳以上) |
| 5 混合ダブルス(男子・女子) |                       |
| 6 女子シングルス       | 7 男子シングルス             |

予選リーグの後に決勝トーナメントを行う。

予選リーグは、全試合対戦成績で順位を決定する。

決勝トーナメントは、4ゲーム先取した時点で対戦を打ち切る。

- (4) 使用球 (公財)日本卓球協会公認プラスチック球 40mmホワイト
- (5) 競技規則 現行の日本卓球ルールを採用する。

試合開始時点で7組揃わない場合は、棄権とする。

2 総合開会式終了後に当日の受付を行い、監督会議を鳥取市民体育館会議室にて行う。

## (4)ゲートボール競技

### 1 実施要領

- (1) チーム編成 1 校区 1 チーム。監督 1 名、選手 5 名以上 8 名以内とする。  
(2) 参加制限 審判員 3 名を帯同すること。  
(3) 競技方法 トーナメント方式で行う。  
(4) 使用球 主催者により定めた公認球  
(5) 競技規則 (公財) 日本ゲートボール連合公式ゲートボール競技規則による。  
試合開始時点で選手 5 名揃わない場合は、棄権とする。

### 2 服 装

靴は運動靴を使用すること。ゼッケンは、チームで持参すること。

- 3 当日の受付は、8 時 30 分までとし、受付締切後に監督会議を行う。  
スティックは、チームで持参すること。

## (5)ソフトテニス競技

### 1 実施要領

- (1) チーム編成 1 校区 1 チーム。(監督は選手を兼ねることができる。)  
【A・Bグループ】 監督 1 名、選手 10 名以上 16 名以内とする。1 チーム 5 組による点取り法。  
女子のペアを 1 組と性別を問わないが 50 歳以上のペアを 1 組必ず含むこと。  
その他の 3 組は、年齢・性別を問わない。  
【Cグループ】 監督 1 名、選手 6 名以上 10 名以内とする。1 チーム 3 組による点取り法。女  
子ペアを 1 組必ず含むこと。その他の 2 組は、年齢・性別を問わない。  
(2) 参加制限 高校・大学(大学院・短期大学を含む)に所属する者は対象外とする。  
前年度国体中国予選大会に県代表となった者の出場は認めない。  
(3) 競技方法 ①トーナメント方式で行う。  
②全試合ダブルスによる対抗戦とする。  
③A・Bグループ 1 フリー Cグループ 1 フリー  
2 女子 2 女子  
3 フリー 3 フリー  
4 50 歳以上  
5 フリー  
④各試合 7 ゲームマッチ  
⑤相互審判とする。  
(4) 使用球 赤M  
(5) 競技規則 (公財) 日本ソフトテニス連盟が制定するソフトテニス競技規則に準じて行う。  
(旧日本ルール)  
(6) その他 競技開始時点で編成組数(A・B 5 組、C 3 組)がそろわない場合は棄権とする。  
(7) 本年度は、Aグループの開催とする。

### 2 服 装

靴は必ずテニスシューズを履くこと。

- 3 当日の受付は、8 時 30 分までとし、受付締切後に監督会議を行う。

## (6)グラウンド・ゴルフ競技

### 1 実施要領

- (1) チーム編成 1 校区 1 チーム。監督 1 名、選手 6 名以上 7 名以内とする。(監督は選手を兼ねることができる。男女不問。)  
(2) 参加制限 1 ゲーム(8ホール)ごとに選手変更を認める。ケガ、体調が悪くなった場合はその場で認める。  
(3) 競技方法 チーム対抗戦とする。(6人編成)  
標準 16ホールとし、前半 8ホール、後半 8ホールごとにコースを変えて行う。  
(4) 競技規則 (公社) 日本グラウンド・ゴルフ協会ルールを適用する。(ただし一部鳥取市民  
体育祭ルールを適用する。)

- 2 当日の受付は、8 時 30 分までとし、9 時より開始式を行う。

## (7)テニス競技

### 1 実施要領

(1) チーム編成 1 校区 1 チーム。

【A・Bグループ】 監督 1 名、選手 10 名以上 16 名以内（うち女子は 3 名以上）とする。

【Cグループ】 監督 1 名、選手 6 名以上 12 名以内（うち女子は 2 名以上）とする。

(2) 参加制限 高校・大学（大学院・短期大学を含む）に所属する者は対象外とする。  
A・Bグループ男子については、45 歳以上を 1 名含むこと。

(3) 競技方法 ①トーナメント方式で行う。

②全試合ダブルスによる対抗戦とする。

A・Bグループ	フリー	3組	Cグループ	フリー	2組
	女子	1組		女子	1組
		ミックス			1組（女子のみも可）

③各試合とも 6 ゲームマッチ。（ノーアド方式）

④敗者戦を実施する。（初回戦の敗者チーム同士で原則として 1 回のみ行う）

(4) 競技規則 （公財）日本テニス協会ルールによる。

試合開始時点で 5 組あるいは 3 組揃わない場合は、棄権とする。

(5) 本年度は、B・Cグループの開催とする。

2 当日の受付は、8 時 30 分までとし、受付終了後に監督会議を行う。

なお、競技中雨天順延になった場合で、順延日に選手（補欠含む）を変更する時は、その当日（順延日）受付終了までに選手変更すること。

## (8)バドミントン競技

### 1 実施要領

(1) チーム編成 1 校区 1 チーム。

【A、Bグループ】 監督 1 名、選手 10 名以上 16 名以内とする。女子のペア 2 組と 40 歳以上のペア（性別制限なし）を 1 組含むこと。

【Cグループ】 監督 1 名、選手 6 名以上 10 名以内とする。女子のペア 1 組と 40 歳以上のペア（性別制限なし）を 1 組含むこと。

(2) 参加制限 高校・大学（大学院・短期大学を含む）に在学している者は対象外とする。

(3) 競技方法 ①トーナメント方式で行う。

②全試合ダブルスによる対抗戦とする。

A・Bグループ	1	フリー	Cグループ	1	フリー
	2	女子		2	女子
	3	40 歳以上		3	40 歳以上
	4	女子			
	5	フリー			

③第 1 試合は相互審判とし、第 2 試合以降は敗者審判とする。

(4) 競技規則 現行（公財）日本バドミントン協会制定のルールによる。

2 当日の受付は、8 時 30 分までとし、受付締切後に監督会議を行う。

## (9)バスケットボール競技

- 1 実施要領
  - (1) チーム編成 1校区1チーム。監督1名、選手5名以上15名以内とする。
  - (2) 参加制限 高校に在学している者は対象外とする。  
試合中35歳以上が必ず1名出場していること。また、大学（大学院・短期大学を含む）に在学している者は、1名（試合中の交代は可能）までとする。
  - (3) 競技方法 トーナメント方式で行う。  
競技時間は、10分ハーフ（休憩5分）とする。  
前・後半とも流し10分で行うが、後半残り2分は時計を止める。  
前試合終了後10分で次の試合を開始する。
  - (4) 使用球 7号球を使用する。
  - (5) 競技規則 現行（公財）日本バスケットボール協会規則による。
- 2 服装  
選手は、チームごとに同色のユニフォームを着用し、胸部と背中に背番号を明記すること。

## (10)弓道競技

- 1 実施要領
  - (1) チーム編成 1校区1チーム。監督1名、選手3名以上8名以内とする。  
参加申し込みは8名まで認めるが、大会当日受付時に参加申込書の中から出場者5名を確定させること。
  - (2) 参加制限 高校・大学（大学院・短期大学を含む）に在学している者は対象外とする。  
前年度国体中国予選大会に県代表となった者の出場は認めない。
  - (3) 競技方法 団体試合とする。  
近的競技（各自8射、計24射）  
前後半の選手交代を認める。
  - (4) 同中の場合は、協会の定める方法により順位を決することとする。
- 2 参加申込 段・級別を明記すること。
- 3 当日の受付は、9時30分までとする。

## (11)水泳競技

- 1 実施要領  
種目
  - ①男子の部

一部（30歳未満）	50m（自由形、平泳、背泳）	100m（自由形、平泳）
二部（30歳以上）	25m（自由形、平泳、背泳）	50m（自由形、平泳）
三部（40歳以上）	25m（自由形、平泳、背泳）	
四部（50歳以上）	25m（自由形、平泳、背泳）	
  - ②女子の部

一部（30歳未満）	25m（自由形、平泳、背泳）	50m（自由形、平泳）
二部（30歳以上）	25m（自由形、平泳、背泳）	50m（自由形、平泳）
三部（40歳以上）	25m（自由形、平泳、背泳）	
  - ③リレーの部 性別・年齢に制限無し 200m（4名）  
※タイムレースとし、各部の得点により各校区の順位を決定する。
  - ④その他の部 実施日 7月21日（日）オープン種目  
第33回鳥取市小学生水泳競技大会 兼 第62回鳥取市民体育祭を開催する。
- 2 参加制限 高校・大学（大学院・短期大学を含む）に在学している者は対象外とする。  
1校区1種目につき2名以内、1人2種目以内とする。（同一種目で2部以上の出場は認めない）ただしリレーを除く。
- 3 補欠選手 補欠選手は、全種目を通して15名以内とする。これ以上の選手変更は認めない。
- 4 泳法違反でもタッチ、あおり足等は参加点を与える。ただしフライング、足着きは参加点を与えない。

## (1 2)ペタンク競技

### 1 実施要領

- (1) チーム編成 1 校区 1 チーム。監督 1 名、選手 3 名以上 6 名以内とする。3 名のトリプルス。  
(2) 競技方法 予選リーグの後に決勝トーナメントを行う。  
試合中は、その試合に出ている 3 名以外はコートの中に入れない。  
(3) 競技規則 現行（公社）日本ペタンク・ブール連盟競技規則による。ただし、ローカルルールを一部適用する。

### 2 参加申込

貸出ボールが必要な校区は、参加申込書に貸出希望の有無を必ず明記すること。

### 3 服 装

選手は、校区名が分かる服装で参加すること。例えば、ユニフォームなど揃いの上着、揃いのビブス、揃いの帽子、校区名の入った布などを着用すること。

### 4 当日の受付は、8 時までとし、受付締切後に 8 時 5 分より監督会議を行う。また、8 時 2 0 分より開始式を行う。

## (1 3)ソフトボール競技

### 1 実施要領

- (1) チーム編成 1 校区 1 チーム。監督 1 名、選手 9 名以上 2 0 名以内とする。  
(2) 参加制限 3 5 歳以上の男女とする。  
(3) 競技方法 トーナメント方式で行う。  
(4) 使用球 ゴム検定 3 号球  
(5) 競技規則 本年度（公財）日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。  
予選・本選ともイニング数を 7 回とし、勝敗が決しない場合は、8 回よりタイブレーカーを採用する。また、3 回以降 1 5 点差、4 回以降 1 0 点差、5 回以降 7 点差でコールドゲームとする。  
時間制を採用する。（1 時間 2 0 分を超えたら新しいイニングには入らない。）  
大会特別規則を定めることがある。  
投捕間の距離を男子 1 4.0 2 m、女子 1 2.1 9 m とする。  
(6) そ の 他 優勝チームは鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭の鳥取市代表チームとして、東部地区予選に出場する。  
(7) 本年度は、B・C グループの開催とする。

### 2 服 装

選手は、ユニフォームの胸部に校区名の入った布をつけること。ユニフォームナンバーをつけること。  
（選手 1 ～ 9 9、監督 3 0、主将 1 0）ユニフォームにナンバーのない選手の出場は認めない。

## (1 4)軟式野球競技

### 1 実施要領

- (1) チーム編成 1 校区 1 チーム。監督 1 名、選手 9 名以上 2 0 名以内とする。  
(2) 参加制限 高校・大学（大学院・短期大学を含む）に在学している者は対象外とする。  
(3) 競技方法 トーナメント方式で行う。  
(4) 使用球 公認球（M 号（メジャー））  
(5) 競技規則 現行公認野球規則による。予選・本選ともイニング数を 7 回とし、5 回以降 7 点差でコールドゲームとする。時間制を採用する。（1 時間 3 0 分を超えたら新しいイニングには入らない。）大会特別規定を定めることがある。  
(6) 本年度は、A グループの開催とする。

### 2 服 装

選手は、ユニフォームの胸部に校区名と背中に背番号の入った布をつけること。

# (15)陸上競技

## 1 実施要領

### 種目

#### ①男子の部

一部 (30歳未満)	100m、砲丸投(5K)、走幅跳
二部 (30歳以上)	100m、砲丸投(5K)、走幅跳
三部 (40歳以上)	100m、砲丸投(5K)、走幅跳
四部 (50歳以上)	60m、砲丸投(4K)

#### ②女子の部

一部 (30歳未満)	100m、砲丸投(2.721K)、走幅跳
二部 (30歳以上)	60m、砲丸投(2.721K)、走幅跳
三部 (40歳以上)	60m

#### ③リレーの部

男子	400m	4名(年齢別各部1名)					
女子	400m	4名(うち1名は30歳以上とし、最終走者とする。)					
総合リレー	800m	8名(女子うち1名は30歳以上とする。)					
①女子	→	②女子	→	③女子	→	④女子	→
⑤男子四部	→	⑥男子三部	→	⑦男子二部	→	⑧男子一部	

#### ④駅伝の部

- 1) 1校区1チーム、選手6名、補欠3名(以内)とする。
- 2) 選手は、校区名及び校区番号並びに走者順の枝番号が入ったゼッケンを各校区で準備し、胸及び背部に着用すること。
- 3) 自転車、自動車による応援及び伴走、随行などは禁止する。
- 4) コース  
第1区(4.3km) 陸上競技場 → 多目的広場 → 嶋入口交差点 → 陸上競技場  
第2区(2.4km) 陸上競技場 → 中村石油 → 陸上競技場  
第3区(3.1km) 陸上競技場 → 嶋入口交差点 → 陸上競技場  
第4区(2.4km) 陸上競技場 → 中村石油 → 陸上競技場  
第5区(3.1km) 陸上競技場 → 嶋入口交差点 → 陸上競技場  
第6区(3.9km) 陸上競技場 → 多目的広場 → 嶋入口交差点 → 陸上競技場

#### ⑤その他の部 小学生のオープン種目を行う。

## 2 参加制限

- (1) 高校に在学している者は対象外とする。
- (2) トラック競技、フィールド競技共に1校区1種目につき2名以内とする。  
リレー・駅伝種目を除き、1人2種目以内とする。(同一種目で2部以上の出場は認めない。)
- (3) スパイクの着用は禁止する。
- (4) 年齢の算出基準は、平成31年4月1日現在の満年齢とする。

## 3 補欠選手

補欠選手は、全種目(駅伝、オープン種目を除く)を通して男女各5名以内とする。これ以上の選手変更は認めない。

## 4 競技方法

校区対抗とし、各部の得点の合計点により順位を決定する。(オープン種目は得点の対象としない。)  
リレーにおいて、オーバーゾーン等で失格となった場合は、参加点のみを与える。(故意でないものに限る。)





## オープン種目

### 相撲競技

- 1 実施要領  
実施日時 6月9日(日) 9時～
  - (1) 個人試合とする。
  - (2) 競技方法 トーナメントで行う。
  - (3) 参加制限 四段以下とする。
  - (4) 競技規則 (公財)日本相撲連盟審判規定による。
- 2 参加申込 申込期限: 5月23日(木) 午後5時までに生涯学習・スポーツ課へ提出すること。申込書には、段位を明記すること。
- 3 当日の受付は、9時までとし、受付締切後に抽選を行う。

### 剣道競技

- 1 実施要領  
実施日時 6月16日(日) 10時～
  - (1) 個人試合とする。
  - (2) 競技方法 40歳未満、40歳以上の2部門に分けてトーナメントを行う。
  - (3) 参加制限 なし
  - (4) 競技規則 全日本剣道連盟審判規定による。
- 2 参加申込 申込期限: 5月30日(木) 午後5時までに生涯学習・スポーツ課へ提出すること。(ただし当日申し込みも可) 申込書には、段・級、年齢を明記すること。

### 柔道競技

- 1 実施要領  
実施日時 6月16日(日) 10時～
  - (1) 団体・個人試合とする。
  - (2) 競技方法 トーナメントで行う。
  - (3) 参加制限 なし
  - (4) 競技規則 国際柔道連盟試合審判規定による。
- 2 参加申込 申込期限: 5月30日(木) 午後5時までに生涯学習・スポーツ課へ提出すること。申込書には、段、級別を明記すること。
- 3 当日の受付は、10時までとし、受付締切後に抽選を行う。

### ボート競技

- 1 実施要領  
実施日時 7月7日(日)  
第35回鳥取市民レガッタを市民体育祭とあわせて開催する。
  - (1) 団体試合とする。
  - (2) 競技方法 トーナメント方式(ただし、敗者復活戦を行う。)
  - (3) 参加制限 なし
- 2 参加申込 大会要項を確認のうえ申込先へ提出すること。  
(要項は生涯学習・スポーツ課まで。)

# ソフトバレーボール競技

## 1 実施要領

### 実施日時

8月4日（日）

受付 8時40分～、開会式 9時10分～、競技開始 9時30分～

※今年度は、開会式後に競技の説明とデモゲームを実施

- (1) チーム編成 1校区最大2チーム（監督1名、選手男女各4名以内）とする。
- (2) 参加制限 試合男女各2名が出場すること。年齢は18歳以上とする。
- (3) 競技方法 予選リーグ、予選順位ごとの決勝トーナメントを行う。
- (4) 競技規則 現行の（公財）日本バレーボール協会制定の「ソフトバレーボール競技規則」及び本大会の「開催要項」を適用する。使用球は（公財）日本バレーボール協会制定のソフトバレーボールを使用する。

## 2 服装

選手は、チームごとに同色のユニフォームを着用し、胸部と背中に背番号を明記すること。

## 3 参加申込

申込期限：7月18日（木）午後5時までに生涯学習・スポーツ課へ提出すること。

※抽選は行いません。（オープン競技のため、事務局にて予選リーグを振り分ける。）

## 鳥取市民体育祭年度別優勝校区

第 1回 (昭和33年) 醇 風	第32回 (平成元年) 城 北・世 紀
第 2回 (昭和34年) 湖 山	第33回 (平成 2年) 城 北・浜 坂
第 3回 (昭和35年) 大 正	第34回 (平成 3年) 城 北・修 立
第 4回 (昭和36年) 明 徳	第35回 (平成 4年) 岩 倉・世 紀
第 5回 (昭和37年) 醇 風	第36回 (平成 5年) 城 北・津ノ井
第 6回 (昭和38年) 醇 風	第37回 (平成 6年) 賀 露・津ノ井
第 7回 (昭和39年) 賀 露	第38回 (平成 7年) 賀 露・世 紀
第 8回 (昭和40年) 賀 露	第39回 (平成 8年) 美 保・美保南
第 9回 (昭和41年) 明 徳	第40回 (平成 9年) 賀 露・中ノ郷
第10回 (昭和42年) 日 進	第41回 (平成10年) 賀 露・中ノ郷
第11回 (昭和43年) 美 穂	第42回 (平成11年) 面 影・美保南
第12回 (昭和44年) 賀 露	第43回 (平成12年) 面 影・美保南
第13回 (昭和45年) 稲葉山	第44回 (平成13年) 醇 風・富 桑
第14回 (昭和46年) 稲葉山	第45回 (平成14年) 浜 坂・中ノ郷
第15回 (昭和47年) 城 北	第46回 (平成15年) 醇 風・津ノ井
第16回 (昭和48年) 稲葉山	第47回 (平成16年) 美 保・若葉台
第17回 (昭和49年) 稲葉山	第48回 (平成17年) 美保南・若葉台・倉 田
第18回 (昭和50年) 面 影	第49回 (平成18年) 美 保・津ノ井・倉 田
第19回 (昭和51年) 稲葉山・面 影	第50回 (平成19年) 面 影・津ノ井・倉 田
第20回 (昭和52年) 稲葉山・面 影	第51回 (平成20年) 面 影・中ノ郷・倉 田
第21回 (昭和53年) 稲葉山・浜 坂	第52回 (平成21年) 面 影・中ノ郷・修 立
第22回 (昭和54年) 稲葉山・浜 坂	第53回 (平成22年) 浜 坂・津ノ井・遷 喬
第23回 (昭和55年) 面 影・末 恒	第54回 (平成23年) 美保南・津ノ井・修 立
第24回 (昭和56年) 湖 山・岩 倉	第55回 (平成24年) 面 影・津ノ井・修 立
第25回 (昭和57年) 面 影・岩 倉	第56回 (平成25年) 面 影・津ノ井・修 立
第26回 (昭和58年) 美 保・末 恒	第57回 (平成26年) 面 影・津ノ井・倉 田
第27回 (昭和59年) 城 北・岩 倉	第58回 (平成27年) 浜 坂・津ノ井・修 立
第28回 (昭和60年) 湖 山・岩 倉	第59回 (平成28年) 美 保・津ノ井・修 立
第29回 (昭和61年) 面 影・世 紀	第60回 (平成29年) 面 影・津ノ井・修 立
第30回 (昭和62年) 岩 倉・津ノ井	第61回 (平成30年) 岩 倉・津ノ井・修 立
第31回 (昭和63年) 城 北・美保南	

～鳥取市からのメッセージ～  
限りある資源を大切にしましょう